

形名

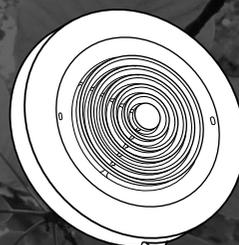
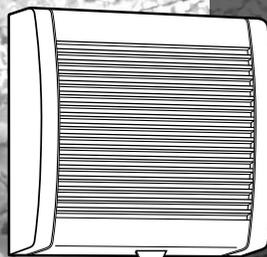
角形

VFP-8ZJ4

VFP-8ZSJ4

丸形

VFP-8VJ4



東芝換気扇 (パイプ用)

取扱説明書

このたびは東芝換気扇 (パイプ用) をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1 ~ 2
仕様	2
各部のなまえ	3
使いかた	4
お手入れのしかた	4
取り付けかた	5 ~ 6
修理を依頼される前に	7
ご不明な点や修理に関するご相談は	7

安全上のご注意

商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

 **警告** “取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定される内容”を示します。

 **注意** “取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定される内容”を示します。

*1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

○は、禁止（してはいけないこと）を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

警告

 **異常・故障時にはすぐに使用を中止する**
 発煙・発火・感電の原因になります。
 すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。
 《異常・故障例》
 スイッチを入れても羽根が回転しない
 運転中に異常音や振動がする
 回転が遅い、または不規則
 こげ臭いにおいがする

使用を中止する



接触禁止

メタルス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう取り付ける
 漏電したとき、火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

お手入れの際は必ず壁スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く
 または分電盤のブレーカーを切る
 また、ぬれた手で抜き差ししない
 感電・けがの原因になります。



分解・修理禁止

修理技術者以外の方は、絶対に分解、修理（ ）をしない
 火災・感電・けがの原因になります。
 修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。



水かけ禁止

電気部品に水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない
 漏電により火災・感電の原因になります。



改造禁止

改造はしない
 火災・感電・けがの原因になります。



確実に差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む（電源プラグ付きの機種）
 差し込みが不完全な場合、感電・火災の原因になります。



使用禁止

内釜式風呂が設置された住宅では使わない
 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。



ほこりをとる

電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着しているときはよく拭く（電源プラグ付きの機種）
 火災の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手でスイッチに触れない
 感電の原因になります。



入り切り禁止

ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない
 ガス爆発の原因になります。



交流100V使用

電源は交流100Vを使う
 交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。



給気を確実に

煙突排気の燃焼器具をご使用のときは、空気の取入口より、十分給気される配慮をする
 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。

⚠ 警告

<p> 電源コード、電源プラグが傷んだまま使用しない（電源プラグ付きの機種） 使用禁止 感電・ショート・火災の原因になります。 コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。</p>	<p> 電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない。 電線に荷重をかけない。 禁止 火災・感電の原因になります。</p>
<p> 電源コードはゆとりをもたせ、電源プラグに力がかからないようにする 力をかけない 火災・感電の原因になります。</p>	

⚠ 注意

<p> 電気工事は電気工事士（ ）が行う 電気工事士以外の方が工事をすると火災・感電・けがの原因になります。 電気工事士への依頼はお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。</p>	<p> 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く プラグを持って抜く コードに傷がつき、火災・感電の原因になります。</p>
<p> 強度のある場所に確実に取り付ける 落下により、けがの原因になります。 確実に取り付ける</p>	<p> 長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く または分電盤のブレーカーを切る プラグを抜く 絶縁劣化による火災・感電の原因になります。</p>
<p> 直接炎のあたる恐れのある場所には取り付けない 取付禁止 火災の原因になります。</p>	<p> 異常な振動がするときは、使わない 本体・部品の落下により、けがの原因になります。 使用禁止</p>
<p> 浴室など湿気の多いところでは使わない 使用禁止 火災・感電の原因になります。</p>	<p> お手入れ、取付のときは、ゴム手袋を使う ゴム手袋を使う 手袋を着用しないとけがをする原因になります。</p>
<p> 運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない 接触禁止 けがの原因になります。</p>	<p> 本体カバーや部品は確実に取り付け 落下により、けがをする原因になります。 確実に取り付ける</p>

仕様

取付場所	トイレ・洗面所の壁面
壁厚寸法	95mm～220mm

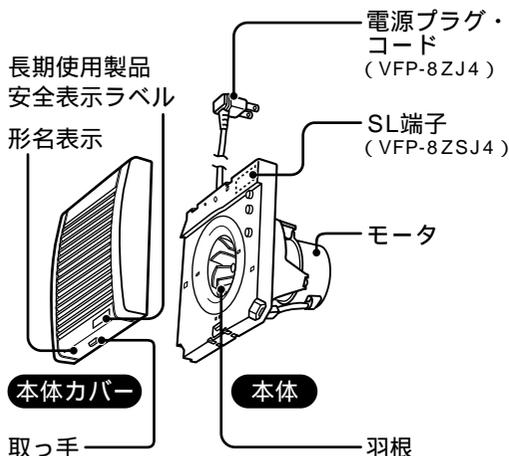
特性	電圧100V		50/60Hz共用				
型名	消費電力(W)		風量(m ³ /h)		騒音(dB)		質量(Kg)
	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
VFP-8ZJ4,8ZSJ4,8VJ4	2.7	3.1	48	52	29.5	31.5	0.8

消費電力、風量(静圧0Pa時)、騒音の値はJIS C 9603の測定方法に準ずる。

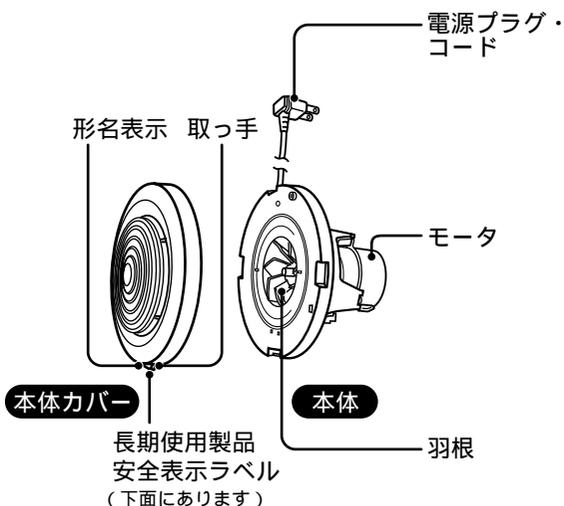
この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

各部のなまえ

角形 VFP-8ZJ4,8ZSJ4

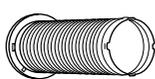


丸形 VFP-8VJ4

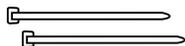


フレキシブル パイプセット

フレキシブルパイプ 締付リング パイプフード



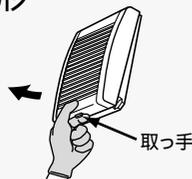
締付バンド



本体カバーのはずしかた

取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。

角形



丸形



長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。



【製造年】 年 【設計上の標準使用期間】 13年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

標準使用条件 JIS C 9921-2による

環境条件	電 圧	単相100V		機器の定格電圧による
	周 波 数	50 / 60Hz		
	温 度	20		
	湿 度	65%		
	設置条件	標準設置		JIS C9603参照
負荷条件	定格負荷 (換気量)			機器の据付説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間*	● トイレ 2 614時間 / 年 ● 浴室 1 671時間 / 年	機器の取扱説明書による
		● 台 所 2 410時間 / 年 ● 居 室 2 193時間 / 年		

(注)* 常時換気 (24時間連続換気) のものは、8 760時間 / 年とする。

経年劣化とは

- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

使いかた

壁スイッチで操作します。



お手入れのしかた

あまりよごれないうちに(3ヵ月毎)お手入れしてください。

お手入れの前に

壁スイッチを「切」にし、電源プラグも抜きます。(電源プラグを抜くのは8ZJ4, 8VJ4のみ)



ゴム手袋をご使用ください。



台所用中性洗剤をご使用ください。

化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、シンナー・アルコール・ベンジン・灯油・ガソリン・みがき粉・アルカリ洗剤は使わないでください。



本体カバーのお手入れ

- 1 本体カバーをはずします。取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。



- 2 台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。洗剤が残らないよう、水でしぼった布でふきとります。



本体のお手入れ

- 1 ほこりをクリーナーで吸い取ります。



- 2 本体は取り付けたまま台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。



お手入れが終わったら

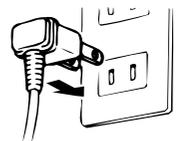
本体カバーを取り付けます。音がカチッとするまで本体に押しつけます。本体カバーを軽く引っぱって、簡単にはずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。取付が不完全ですと落下することがあります。



試運転

つぎのように試運転を行ってください

- 1 壁スイッチ「切」の状態、電源プラグを単相100V(50Hz/60Hz)専用コンセントに差し込みます。(8ZJ, 8VJのみ)
- 2 壁スイッチ「入」にし、つぎのことを確認してください。



羽根は回っていますか
異常な振動、騒音はありませんか

取り付けかた

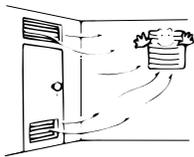
つぎのことをお守りください

高温(40℃以上)になる場所、油煙の多い場所、腐蝕性ガスの発生する場所に取り付けしないでください。

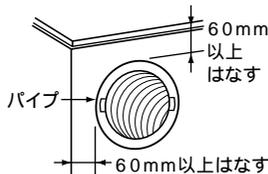
(プラスチック部品が変形したり絶縁が悪くなり感電することがあります。)



よごれた空気を排出するには、新鮮な空気が必要です。空気取入口を換気扇の反対側の位置に設置してください。



壁からの距離を守ってください。本体カバーの取り付け、取りはずしができなくなります。

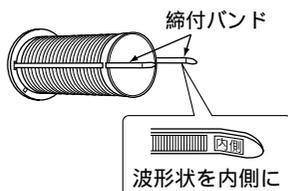


本体カバーを取り付けるときは本体カバーの格子部に力を加えないようにしてください。

フレキシブルパイプの準備

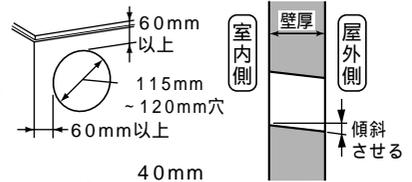
縮付バンド(2本)をフレキシブルパイプに取り付けます。

縮付バンドの波形状を内側にして取り付けます。



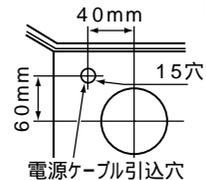
本体を取り付ける前に

1 パイプの取り付け穴位置を決めます。



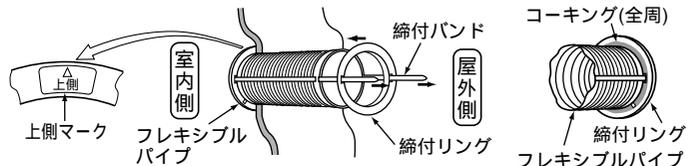
2 雨水が室内へ入らないように少し傾斜させて壁に115~120mmの穴をあけます。

3 VFP-8ZSJ4は電源ケーブル(VVFケーブル 1.6, 2)を引き込みます。



4 フレキシブルパイプを固定します。

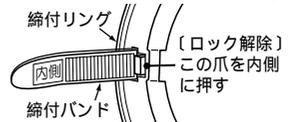
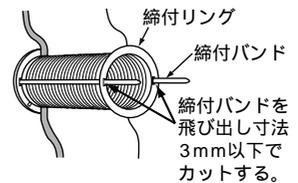
室内側よりフレキシブルパイプを壁穴に入れ、縮付バンドを屋外側の縮付リングに通します。縮付リング(「壁側」と表示されている面)にコーキングを行った後、縮付バンドで締め付けます。必ず「上側」マークを上にして取り付けてください。



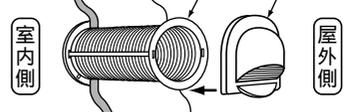
5 縮付バンドは締め付け後、縮付リングより飛び出した部分をカットします。

縮付バンドをカットする前に、縮付バンドの位置が水平になっているか確認してください。傾いているときはロックを解除し、締め付け直してください。

(傾いているとパイプフードが傾いて取り付くことがあります)



6 パイプフードをフレキシブルパイプに取り付けます。



7 パイプフードの外周をコーキングします。



お知らせ

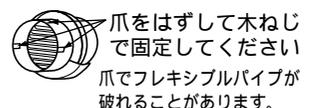
パイプフードをはずすとき



パイプフードを木ねじで固定するとき



別売の外壁部材との組み合わせもできます。詳しくはカタログをご覧ください。



本体の取り付けかた

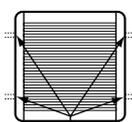
① 本体をパイプに取り付けます

VFP-8ZJ4, 8VJ4

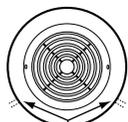
1 コード出口を決めます。

左または右に出すときは、本体カバーと本体の薄肉部をナイフで切り取ります。

切り取りの際は本体カバーをはずしてください。

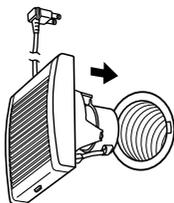


薄肉部

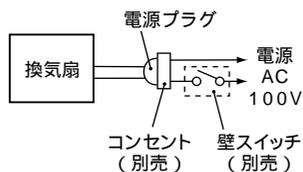


薄肉部

2 電源コードをはさみ込まないように本体をパイプに差し込みます。

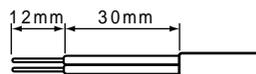


配線図

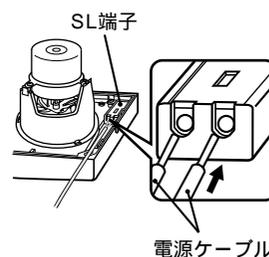


VFP-8ZSJ4

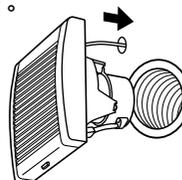
1 電源ケーブルを図のように加工します。



2 電源ケーブルをSL端子に芯線が止まるまで確実に奥まで差し込みます。

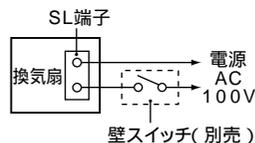


3 電源ケーブルのたるみをなくしながら本体をパイプに差し込みます。



配線図

コンセントの設置は不要です。



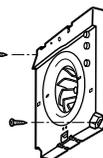
② 試運転

1 壁スイッチ「切」の状態、電源プラグを単相100V(50HZ/60Hz)専用コンセントに差し込みます。(8ZJ4, 8VJ4のみ)

2 壁スイッチを「入」にし、つぎのことを確認してください。

羽根は回っていますか
異常な振動、騒音はありませんか

本体が壁面に密着しないときは木ねじ2本で固定します。本体と壁面にすきまができると、空気もれの原因となります。



修理を依頼される前に

下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現象	点検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	ブレーカーが切れていませんか。 停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	換気扇が確実に取り付けられていますか。 羽根が確実に取り付けられていますか。

上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店・工事店に点検・修理をご依頼ください。(有料)
ご自分で修理は、危険ですから絶対にしないでください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は **お買い上げの販売店へ**ご相談ください。
販売店にご相談できない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル

0120-1048-00

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **03-5326-5038** (通話料：有料)

FAX 045-461-3493 (通話料：有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは

出張修理

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、電源プラグのあるものは電源プラグもコンセントから抜いて、お買い上げの販売店・工事店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品名	換気扇(パイプ用)
形名	VFP-8ZJ4, 8ZSJ4, 8VJ4
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げ店名 ☎ () -

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

長年ご使用の換気扇の点検を！



愛情点検

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

スイッチを入れても羽根が回転しない。
運転中に異常音や振動がする。
回転が遅い、または不規則。
こげ臭いにおいがする。

ご使用中
止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部材に材料名を表示しています。